

## 特別講演Ⅱ

1日目 10月16日(木) 16:40～17:40  
第1会場(市民会館崇城大学ホール 1F)

### 地域医療とへき地医療 ～がん患者になって思うこと～

鳥越 俊太郎 (ニュースの職人 キャスター)

座長 寺坂 禮治 (福岡赤十字病院 院長)

## 地域医療とへき地医療 ～がん患者になって思うこと～



ニュースの職人 キャスター  
鳥越 俊太郎

【略歴】

- 1940年 3月 福岡県吉井町(現うきは市)生まれ
- 1958年 3月 久留米大附設高校卒
- 1965年 3月 京都大学文学部(国史学専攻)卒
- 4月 毎日新聞社入社  
新潟支局、大阪社会部、東京社会部、サンデー毎日編集部
- 1982年～83年アメリカ・ペンシルバニア州クエーカータウンフリープレス紙に職場留学  
帰国後、外信部(テヘラン特派員)を経て
- 1988年 4月 サンデー毎日編集長
- 1989年 8月 毎日新聞社退社
- 1989年 10月～ テレビ朝日系列「ザ・スクープ」キャスター
- 1995年 10月～ 「サンデージャングル」
- 2002年 10月～ テレビ朝日系列「ザ・スクープスペシャル」キャスター
- 2002年 10月～2011年 3月 「スーパーモーニングJ」(テレビ朝日系)月～木曜日コメンテーター
- 2002年 10月～2005年 3月 TBS ラジオ「CUBE」
- 2003年 4月～2005年 3月 関西大学社会学部教授(マスコミ専攻)
- 2005年 4月～2007年 3月 関西大学客員教授
- 2004年 4月～2005年 3月 「僕らの音楽」(フジテレビ系列)
- 2005年 4月～ TBS ラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」(月曜日スーパートーク)
- 2008年 4月～ BS朝日「鳥越俊太郎医療の現場！」

## 【賞罰】

2001年4月「日本記者クラブ賞」(桶川女子大生ストーカー殺人事件報道に対し)

2004年5月ギャラクシー賞報道活動部門大賞

(ザ・スクープスペシャル『警察の裏金追及第一弾、第二弾』に対し)

2014年4月「ニューヨーク・フェスティバル国際テレビ・映画賞 政治部門金賞」

(ザ・スクープスペシャル「原発と原爆」に対し)

## 【著書】

『あめりか記者修業』(中公文庫)

『異見ー鳥越 俊太郎のジャーナリズム日誌』(現代人文社)

『うちのお父さんは優しい 検証・金属バット殺人事件』(共著明窓出版)

『「あのくさ、こればい!」』(プラネット出版)

『桶川女子大生ストーカー殺人事件』(メディアファクトリー)

『そのニュース ちょっと待った!』(PHP 研究所)

『ニュースの職人「真実」をどう伝えるか』(PHP 研究所)

『報道は欠陥商品と疑え』(ウエイツ)

『歳には勝てる』(マガジンハウス)

『人間カの磨き方』(講談社新書)

『本当は知らなかった日本のこと』(ミシマ社)

『～現代ニュース用語から読み解く～2時間でわかる問題なニッポン』(主婦と生活社)

『鳥越俊太郎のエンディングノート 葬送曲はショパンでよろしく』

『がん患者』(講談社)

『祖父の流儀 (ダンディズム)』(徳間書店)